



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和6年1月12日
商工労働部
ものづくり推進課
立地創業支援室

市政記者クラブ加盟社 各位

もりおか SDGs ファンド 15 件目の投資実行のお知らせ 新時代の“伝統のあり方”を創る 株式会社 LIGHTz

盛岡市が滝沢市、矢巾町、紫波町、盛岡信用金庫及び FVC Tohoku 株式会社との共同出資により 2021 年 1 月に組成した「もりおか SDGs 投資事業有限責任組合」は、上記 1 社への投資を実行したことをお知らせします。

記

<投資先企業の概要>

株式会社 LIGHTz

代表者：乙部 信吾

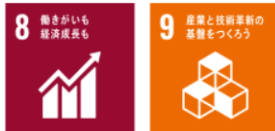
本社：茨城県つくば市千現 2-1-6

事業内容：スペシャリスト思考の AI 化と実務適用支援、次世代情報メディア開発、ロボットの社会適用モデル開発

URL：<https://lightz-inc.com/>

投資金額：非公表

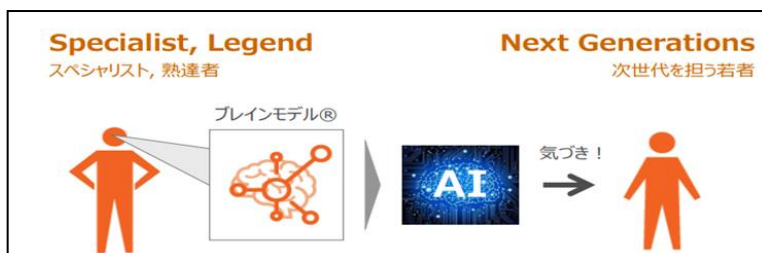
SDGs 該当項目



■同社の特長

・同社は、汎知化®を事業コンセプトに、AI を活用しスペシャリストの知を次世代の“気づき”につなげる企業です。同社代表は、岩手県盛岡市出身で、震災ボランティアの経験から、地域に働く場所を提供する必要がある事、地域の製造業が衰退している事を受け、前職の経験を活かして創業を決意。現在は、茨城県に本社を置き、盛岡、佐賀等に拠点を構えています。

・同社サービスの特徴は、熟達者のノウハウを可視化し、DX を一気通貫で支援する事です。現在、どの業界でも人材不足が課題となっている中、製造業は熟達者が高齢化、後継者不足も相まって、地域の伝統産業が途絶えようとしています。同社は、熟達者とヒアリングを重ね、その情報を AI を活用してノウハウを可視化した BrainModel テクノロジー®を提供。これを社内で活用することで、熟達者は、製品を作る際に、どんな時にどんな考えで製造しているのかを確認することができ、熟達者のノウハウを保存、後進の育成に活用することができます。



▲同社の特徴 (イメージ)

【問合せ先】

盛岡市 商工労働部
ものづくり推進課
立地創業支援室
担当 小野寺 洋
TEL 019-626-7551

もりおかSDGsファンド



ファンドの趣旨

SDGs(持続可能な開発目標)に基づく17のゴールの達成及び社会課題の解決に寄与する株式会社への資金供給と経営支援を行います。
社会性と収益性の両立を図る企業や事業を中心に支援を行います。

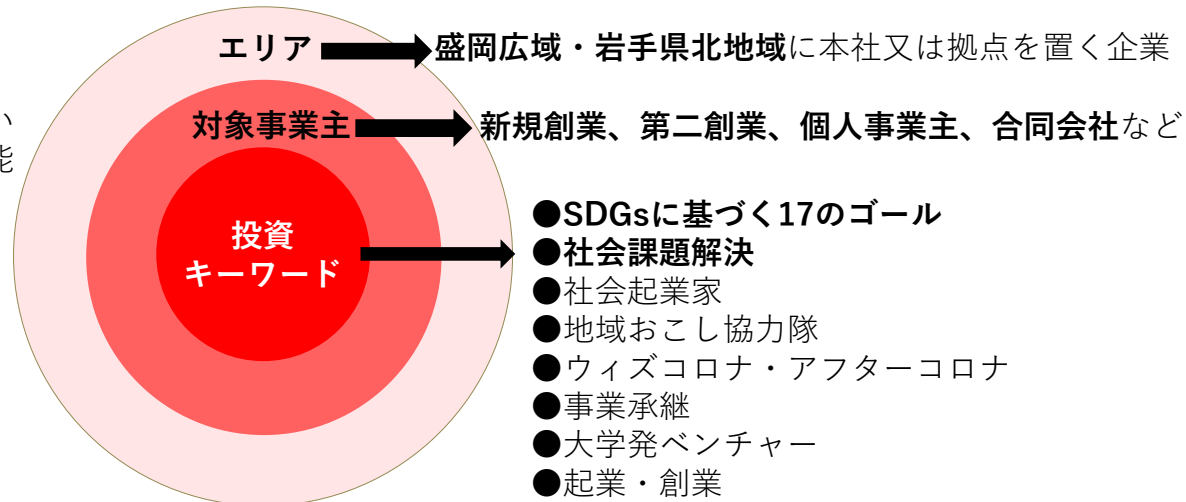
ファンドの特徴

業種・業歴・規模の制限はありません。

※未上場の株式会社が対象ですが、法人成りや組織変更もサポートします。

ファンドの対象

※株式上場を目指さない企業の方でも支援可能



ファンドの概要

1) ファンド名称	もりおかSDGs投資事業有限責任組合 (略称：もりおかSDGsファンド)
2) 設立日	2021年1月15日設立
3) 運用期間	設立日より10年間(延長期間は最長2年)
4) ファンド総額	199百万円
5) 投資金額	概ね5百万円～10百万円 (投資額の上限はファンド総額の20%まで)
6) 出資者	有限責任組合員：盛岡信用金庫、盛岡市、滝沢市、矢巾町、紫波町 無限責任組合員：FVC Tohoku株式会社

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

